



## かみさまに もちいられる うつわ

Ⅱ テモテ 2:20~21 大きな家には、金や銀の器だけでなく、木や土の器もあります。また、ある物は尊いことに、ある物は単しいことに用います。ですから、だれでも自分自身をきよめて、これらのことを離れるなら、その人は尊いことに使われる器となります。すなわち、聖められたもの、主人にとって有益なもの、あらゆる良いわざに間に合うものとなるのです。

聖書にはパウロとテモテのように、時代ごとに尊い器として用いられたレムナントがあります。レムナントのみんなも、やはり、この時代を生かそうと神様が準備された祝福の器なのです。祝福の器に神様が必要な規律を入れたら、時代の問題を解決する主役として用いられるようになります。どんな規律を入れなければならないのでしょうか。

世の中起きる問題は、すべてサタンが動いていることです。このようなサタンを打ち砕いて、問題を解決する唯一の方法は福音です。それゆえ、まず先に世の中の唯一の解答である福音を毎日考えて、心に入れなければなりません。次に、この福音であるイエス・キリストを知って味わいながら、福音が必要な人に伝えれば良いのです。福音であるイエス・キリストを知らない多くの人が、困難の中にあるためです。最後に、神様が私にくださったタラントを通して福音を伝えられるように、毎日、祈って夢見ましょう。神の子どもには、神様が与えられたタラントが必ずあります。この事実を記憶して、福音を味わいながらタラントを発見するように神様に祈れば、すべての事件、出会い、勉強を通して分かるようにしてください。今日から私の器に3つの規律を入れるスタートをしましょう。神様に用いられる唯一の器になるでしょう。さあ、今から始めてみましょう。

中華圏レムナント大会 1 講 / 2016. 4. 28

もくそうしよう

○○○ 定刻祈りに感謝したらチェックしよう



わたしはどんな規律とタラントを持ちたいのでしょうか。祝福の器に入れてみましょう。



この世で福音を  
いちばんよく味わう  
レムナント

きょうも与えられた  
勉強に最善を  
つくすこと

おいのり  
しよう

父なる神様！すべての問題を解決されたイエス・キリストをいちばんよく知って、私のタラントを発見させてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

3  
Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

アモス 7

一日一章  
神様のみことばを読もう



## てんごくの かぎを つかおう

マタイ 16:19 わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。何でもあなたが地上でつなぐなら、それは天においてもつなげており、あなたが地上で解くなら、それは天においても解かれています。

### 3 Today きょうのいのり

神様は、神の子どもに特別なプレゼントをくださいました。祈りの答えを受けて、神様が与えられた権威を使える天国の鍵です。天国の鍵は、まことの祭司、まことの預言者、まことの王であるイエス・キリストです。ですから、イエス・キリストの御名で祈れば、神様がくださったすべての祝福を味わうことができます。この祝福を味わえるように、今日から天国の鍵を使う祈りをしてみましょう。

最初に、時間を決めておいて祈りましょう。これが定刻祈りです。聖日に受けた講壇のみことばを祈りの課題として握って祈りましょう。そうすれば、私といつともにおられる聖霊の神様が、力と知恵をくださいます。霊的な目も開いてくださり、みことばのとおり準備された答えまで見せてくださいます。二つ目、学校と生活の中で、いつでも祈りましょう。このとき、イエス・キリストの御名で不信仰と暗やみを打ち砕く権威を使いましょう。私に必要なすべてをご存知な神様が、重要な門を開けてくださるでしょう。三つ目、問題や難しいことの前では、祈りにより一層集中しましょう。むしろ、そのことが重要な機会になって、神様の大きい計画が成されるでしょう。今日から神様がくださった天国の鍵を思いきり最高に使うレムナントになりましょう。

中華圏レムナント大会 2 講 / 2016. 04. 28

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

### きょうのみことば

アモス 8  
一日一章  
神様のみことばを讀もう



わたしはどのように祈っていますか。毎日、どのように祈っているかを考えて、祈りの計画を立ててみましょう。天国の鍵を使う時間が待ち遠しくなるでしょう！



## わたしの 祈り計画表

Blank lined area for writing a prayer plan.



### おいのりしよう

父なる神様。天国の鍵を使う祈りで霊的世界を味わうことができますように。定刻祈り、常時祈り、集中祈りを味わうことができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



# いのりの チャンピオンになろう！

**ダニエル 6:10** ダニエルは、その文書の署名がされたことを知って自分の家に帰った。——彼の屋上の部屋の窓はエルサレムに向かってあいていた。——彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。

## 3 Today

きょうのいのり

バビロンの捕虜として引きずられて行ったダニエルを覚えていますか。ダニエルは、幼いころから神様に祈った祈りのチャンピオンでした。そのようなダニエルに危機がきました。王様の愛をひとりで受けていたダニエルのことをねたんで、しつとした王の臣下たちが、ダニエルを殺そうと法律を作りました。三十日の間に、だれでも王様以外の神や人になにかを求めたら、獅子の穴に投げ入れるという法律でした。しかし、ダニエルは、死の危機の前でも、いつもしていたとおり、一日に三回ずつ神様に感謝しながら祈りをしました。死の危機の前でも、神様がともにおられるという信仰で、大胆だったのです。そののち、獅子の穴に入ったのですが、神様が守ってくださったため生きて出てきて、全世界に生きておられる神様をあかしする証人になりました。

レムナントのみんなには、どんな問題があるのでしょうか。すべての問題とできごとを、少し下ろして、ダニエルのように神様に祈ってみましょう。私のすべての状況を知っておられる神様とともにいる時間を持ちましょう。そうすれば、ダニエルのように、生きておられる神様をあかしする祈りのチャンピオンになるでしょう。いまから始めましょう！ 2016.04.26 火曜集会3講

もくそうしよう

定刻祈りに参加したらチェックしよう

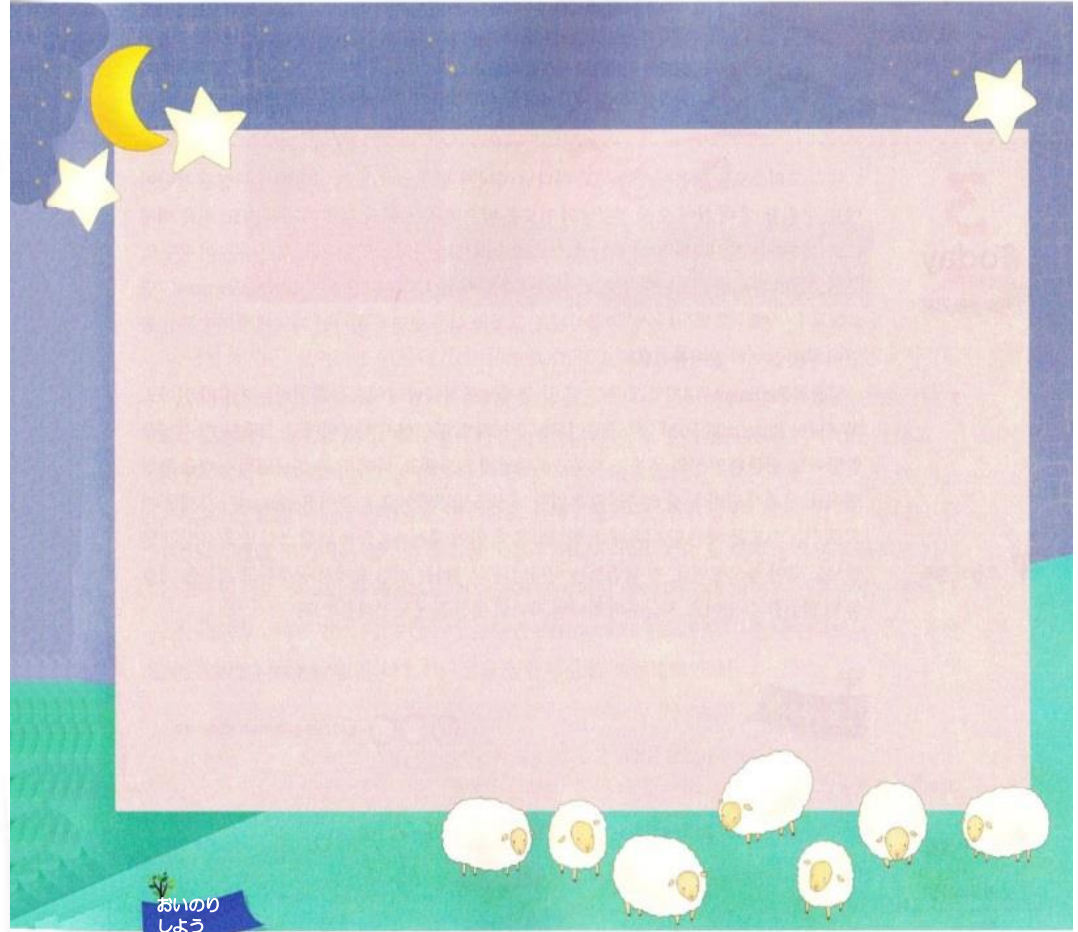
きょうのみことば

アモス 9

神様のみことばを読もう



ダニエルは毎日神様に感謝して祈ることが幸せでした。レムナントは、ダニエルのように、この時代のいのりのチャンピオンです。いのりをじゃますることがあるなら、書いてみましょう。そして、じゃますることを、整理するように、決断しましょう。



おいのりしよう

父なる神様！ダニエルのように、すべての問題の前でも、揺れることなく、祈る祈りのチャンピオンにならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



## かみのこどもの かわいい みちを あるいていこう

マタイ 28:18-20 イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

### 3 Today

きょうのいのり

イエス・キリストを心に受け入れて神の子どもになったレムナントは、神様に区別された人です。救われたとき、私の中に来られた聖霊の導きを受ければ、まことの成功の道を行くようになります。地獄の背景で失敗する未信者とちがう天の背景で勝利する権威も受けました。聖書には、この答えの主人公が詳しく記録されています。神様とともにいて、時代を生かした聖書のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ）です。彼らの生き方を見ながら、神の子どもに約束された答えが何かをもっと詳しく見てみましょう。

聖書のレムナント7人のように、すべての問題、できごと、勉強で、神様の計画を確認する理由があります。神様がレムナントのすべてのこと証人になる伝道者として呼ばれたからです。彼らもこの事実を知っていました。ですから、自分の問題を持って神様に祈って、そのとき、もっと大きい神様の力を体験しました。問題に閉じ込めてある神様の唯一のビジョンも発見しました。これが、レムナントが問題を機会にする祈りをしなければならない理由です。神様は、私の中に世界福音化のために用いられる唯一のタラントも入れておられました。このタラントは、神様とともにいる奥義の中で勉強して技能を啓発するときに発見できます。今から神の子どものかっこいい道に挑戦してみましょう。

インマヌエル教会聖日1部/2016.05.01

もくようび

定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのでんどう

きょうのみことば

アモス 1

一日一章

神様のみことばを読もう

どくしょりょこう



## こどもが いやになること



原作：キム・ナンチュン | 作：YL ジュニアチーム



神様を信じたくない心があるレムナントがいますか。私たちは、ときどき「いやだ。あれも、これもいやだ!」という気がする時があります。いやになってしまうのです。神様を信じなければならない神の子どもにも、このようなことが起きることがあります。考えのように心が動かなくて起きることです。

8月の<読書旅行>では、そのような心がよくあるレムナントのための本を選びました。この本は突然のできごとのせいで、ずっと変わらない心で神様を信じて、与えられたみことばに従うことがむずかしいお友だちのための本です。ここには、いやになる心はどこから来て、また、どうすれば良いのかという姿勢が出ています。神の子どもなのに神様が信じられなくて、心が苦しいお友だちに、良い本になるでしょう。また、まわりにこういうお友だちがいるならば、レムナントのみんなが読んで、話してみるのもいいですね。「こどもがいやになること」を読んで、神様に向かった心を点検してみましょう!

(この本は、韓国語しかありません。参考までに、原文どおりに訳しました。訳者注)

おいのりしよう

父なる神様! 聖書のレムナント7人のように祈りの中で、神様がくださったビジョンを見て、私だけのタラントを発見して、霊的サミットとして準備して、用いられるように導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン





# かていもんだいの なかに かくされた かみさまの けいかく

**創世記37:8** 兄たちは彼に言った。「おまえは私たちを治める王になろうとするのか。私たちを支配しようとも言うのか。」こうして彼らは、夢のことや、ことばのことで、彼をますます憎むようになった。

かくれている  
えを  
さがそう

ヨセフがお兄さんたちにくまれたのですが、それも契約が成就するための神様の方法でした。  
ヨセフが総理になって、お兄さんたちに出会って、なかなかおりする場面を見て、隠れている絵を探しましょう

ピンの王冠、釣の針、ヨット、さつまいも、8分音符



おいのり  
しよう

3

Today

きょうのいのり

いっしょに暮らしている家族ですが、葛藤したり、おたがいに傷つけあうときがあります。いくら近い関係でも違う点があるからです。ヨセフも、そのような問題を体験しました。お母さんがちがうお兄さんたちから憎まれました。お父さんのヤコブの愛を一人占めしたからです。それだけではありません。いつも神様がくださった世界福音化の契約を胸に抱いて過ごしていたヨセフの夢に、その契約が現れました。ヨセフがそのように見た夢を話して、お兄さんたちはヨセフをもっときらいになりました。落ち込んでしまうような状況でしたが、ヨセフはむしろ、そのような家庭問題を契約として握りました。神様がその問題で必ずなさることがあると信じたためです。

レムナントのみんなは、家庭問題がくるとき、どのようにしていますか。今日から、ヨセフの信仰に従って生きることしましょう。レムナントのみんなに与えられた問題も、ヨセフのように答えを受けようと与えられたことなのです。それなら、神様がくださった福音の目で問題を見なければなりません。そのとき、福音が必要な理由を知って、祈ることもできます。神様がくださったことという事実も信じるができるようになるでしょう。このことに答えられる神様を信じて、福音の力も味わうようになります。このように特別な計画がレムナントのみんなにきたのです。私にくださった神様の計画が成し遂げられるように、問題のように見えることを神様に祈ることしましょう！

レムナント伝道学 79 講/2007. 04. 07

もくそうしよう

○○○ 定期祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

アモス 3

神様のみにことばを讀もう

父なる神様！ヨセフのように、家庭問題に入っている神様の計画を見つけて導かれるレムナントになるように、導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン